

仏教家と画家が紐解く

きょうさい

暁斎が仏画に 込めた想い

暁斎は、浮世絵師の歌川国芳に学んだ後、駿河台狩野家で修業し「洞郁陳之」の画号をいただいた狩野派絵師で、本格的な仏画も数多く描いています。本講演会では、暁斎が描いた仏画の中でも狩野芳崖の「悲母観音像」と比較される「観世音菩薩像」と、追悼絵である「地獄極楽めぐり図巻」等に込められた想いを、仏教家・画家の観点から掘り下げていただきます。

第一部

暁斎が描いた「観世音菩薩」

安村敏信・山口晃・若麻績敏隆

解説：河鍋楠美 協力：一ノ瀬修一

第二部

暁斎が描いた追悼絵 part 2 「地獄極楽めぐり図巻」等

司会：安村敏信 紹介：曾田めぐみ

講師：金岡秀郎・河鍋楠美・山口晃・若麻績敏隆 *各五十音順、敬称略



・上図 暁斎筆「日課観音図」 明治二二年一月三日



金岡 秀郎
国際教養大学 特任教授



若麻績 敏隆
善光寺白蓮坊住職、画家



山口 晃
画家
[撮影：曾我那洋平]



曾田めぐみ
東京国立博物館
アソシエイトフェロー



一ノ瀬 修一
アイメジャー株式会社
代表取締役



安村 敏信
萬美術屋



河鍋 楠美
河鍋暁斎記念美術館
理事長・館長

2019 5月3日 (金・祝) 開演 13:30 (開場 13:00) 会場: 蕨市民会館 コンクレレホール

・335-0004 埼玉県蕨市中央 4-21-29 Tel: 048-445-7660 hp: <http://warabi-fmpc.or.jp/wch/>・JR 京浜東北線蕨駅西口下車 徒歩 10分

参加費：一般 1,000円 河鍋暁斎記念美術館友の会会員 800円 定員：700名 *未就学児童の入場はご遠慮ください。

申込方法：下記へ直接または電話・メールでお申し込みいただくか、「チケットぴあ」でお求めいただけます。

窓口・郵送販売 ・(公財) 河鍋暁斎記念美術館 蕨市南町 4-36-4 Tel: 048-441-9780 e-mail: kccb@kyosai-museum.jp

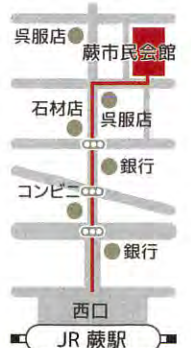
窓口販売のみ ・蕨市民会館 コンクレレホール 蕨市中央 4-21-29 Tel: 048-445-7660

・蕨市立文化ホールくるる 蕨市中央 1-23-8 Tel: 048-446-8311

・戸田文化会館 戸田市上戸田 4-8-1 Tel: 048-445-1311

お問合せ：公益財団法人 河鍋暁斎記念美術館 蕨市南町 4-36-4 Tel: 048-441-9780 e-mail: kccb@kyosai-museum.jp

主催：公益財団法人 河鍋暁斎記念美術館・蕨市民会館 共催：蕨市・蕨市教育委員会



わらびでしか聴けない
音がある—— わら音。



蕨戸田喫茶飲食組合
一日一笑 笑顔が最高のおもてなし
<http://warabi-t.net/> 一品サービス

仏教家と画家が紐解く

暁斎が仏画に込めた思い

パネリスト： _____

金岡 秀郎 かなおか ひでろう ・ 国際教養大学 特任教授 1958年 東京生まれ。

東京大学大学院印度哲学印度文学専修課程修了。東京外国語大学講師、国際教養大学准教授などを経て現職。専攻はモンゴル学・仏教学。著書に『モンゴルは面白い』（トラベルジャーナル）、『モンゴルを知るための65章』『リアル・モンゴル語』（ともに明石書店）、『文学・美術に見る日本人の生死観』（NHK出版）などのほか、共著に高校教科書『現代倫理』（清水書院）などがある。

若麻績 敏隆 わかおみ としたか ・ 善光寺白蓮坊住職・画家 1958年 長野県生まれ。

1982年 東京芸術大学美術学部絵画科日本画専攻卒業。84年 同大学院美術研究科修士課程修了。87年 大正大学大学院仏教学コース修士課程修了。94年 善光寺白蓮坊住職に晋山。2012～14年、善光寺寺務総長。現在、白蓮坊住職をつとめる傍ら、画家として日本橋三越本店、青山新生堂などでパステル画による個展を開催。また、極楽や天国の原風景を、人間の普遍的な美意識から探求する試みを行っている。

山口 晃 やまぐち あきら ・ 画家 1969年 東京生まれ、群馬県桐生市に育つ。

1996年 東京芸術大学大学院美術研究科絵画専攻(油画)修士課程修了。2013年 自著『へんな日本美術史』（祥伝社）で第12回小林秀雄賞受賞。17年 桐生市初の芸術大使に就任。日本の伝統的絵画の様式を用い、油絵という技法を使って描かれる作風が特徴。近年の展覧会に、15年「山口晃展 前に下がる 下を仰ぐ」（水戸芸術館現代美術ギャラリー）、19年「山口晃 昼ぬ修羅」（横浜能楽堂）等。19年のNHK大河ドラマ「いだてん ～東京オリムピック噺～」のオープニングタイトルバック画を担当する。近著に『山口晃 親鸞 全挿画集』、『山口晃 大画面作品集』（青幻舎）、『すゞしろ日記 参』（羽鳥書店）等。

曾田 めぐみ そだ めぐみ ・ 東京国立博物館 アソシエイトフェロー 1987年 山口県生まれ。

神戸女学院大学を卒業後、大阪大学大学院に入学。同大学院文学研究科博士後期課程修了、美術史学専修。博士（文学、大阪大学）。東京大学大学院人文社会系研究科・特別研究員(PD)を経て現職。専門は日本近世近代絵画史、浮世絵。論文「河鍋暁斎筆「地獄極楽めぐり図」再考 ―幕末明治の表象と追善供養のかたち―」（『美術史』第175冊、美術史学会、2013年）で第13回美術史学会『美術史』論文賞を受賞。

一ノ瀬 修一 いちのせ しゅういち ・ アイメジャー 株式会社 (iMeasure Inc.) 代表取締役 1959年 埼玉県生まれ。

筑波大学理工学研究科(修士課程)1985年卒。物質分子工学専攻、卒業研究テーマは形状記憶合金の結晶塑性。セイコーエプソン入社。カラーイメージスキャナGTシリーズの要素設計(光源、レンズ、センサ)、およびプロフェッショナル向けスキャナ駆動ソフトウェアの開発設計に従事した。1999年より現職。特殊イメージスキャナの開発、製造を行い、納入先は国内大手印刷会社、VATICAN教皇庁図書館や京都国立博物館ほか多数。今回は、暁斎の傑作の一つである「観世音菩薩像」（日本浮世絵博物館蔵）をデジタル画像でご覧頂く。

安村 敏信 やすむら としのぶ ・ 萬美術屋 1953年 富山県生まれ。

東北大学大学院博士課程前期修了。1979年より板橋区立美術館学芸員として、江戸文化シリーズと銘打ち、江戸時代美術史のユニークな展覧会を開催し、注目を集める。2005年より13年まで同館館長を務め、以後、萬美術屋として日本美術の普及活動をフリーの立場で展開。現在、北斎館館長、大倉集古館学芸部顧問、一般社団法人日本アート評価保存協会事務局長、国際浮世絵学会常任理事。編書・著書多数。

河鍋 楠美 かわな べくすみ ・ (公財) 河鍋暁斎記念美術館理事長・館長。暁斎の曾孫。1931年 東京生まれ。

強制疎開で1944年より蕨市在住。東京女子医科大学卒業後、東京大学にて医学博士取得。64年に蕨眼科を開業(院長)。帝京大学医学部非常勤講師。77年、暁斎と一門を顕彰するための「暁斎記念館」を開館。86年、財団法人の認可を受け「河鍋暁斎記念美術館」と改称。2012年、公益財団法人に移行。これまでに他館と共同開催した暁斎展は45回に及び、ロンドンの大英博物(1993-94)、京都国立博物館(2008)でも開催。

埼玉県文化ともしび賞、内山賞(現・国際浮世絵学会)、蕨市けやき文化賞、厚生援護功労賞(東京都知事)等、受賞。